

1月例会「初春・食べられる野草探検」報告書

- と き 令和7年1月26日（日）午前10時～正午
- ところ 立田山多目的広場(集合・解散)
- コース 多目的広場～サクラ池周辺～サクラ池上流湿地～多目的広場
- 指導員 藤井、益田、倉光、清田、中間、佐藤、藤井(県)
- 参加者 16家族、37人



始まりの会で、藤井会長が「昔の人が七草を食べた旧暦1月7日は新暦の2月4日。春はもう少し先です」とあいさつの後、紙芝居「立田山の春を待つ生き物たち」「春の食べられる野草」を見て、厳しい寒さの中でたくましく暮らす生き物たちの姿や今日の観察会で採集できる野草を勉強しました。

いよいよ出発。サクラ池ではカヤネズミの古巣を観察し、サクラ池上流の湿地では大人も子どもも一心不乱に「セリ」を採集します。陽だまりに咲いたホトケノザ、ハコベ、シロバナタンポポ、セイヨウタンポポ、ツボスミレの花に「春の訪れ」を感じた例会となりました。